# 1 成分加熱硬化型シリコーン接着剤 **TSE322**

TSE322は、淡青色、流動性の1成分、加熱硬化型シリコーン接着剤です。短時間の加熱によりゴム状に硬化、種々の基材に接着します。高接着力タイプで、高圧電気電子部品の接着・シールに最適です。特にセラミックス、金属、プラスチックなど熱膨張係数の異なる素材からなる部品の接着に適しています。

TSE322 淡青色 TSE322-B 黒色

#### 特長

使いやすい1成分型です。

加熱により、短時間で硬化・接着します。

金属を腐食しません。

金属、プラスチック、セラミックス、ガラスなどによく接着します。

硬化後は、ゴム状のためストレスが小さく、微細な電子部品にも適しています。

耐熱・耐寒性に優れています。

TSE322は、UL94HB認定品です。(File No. E56745)

#### <u>用 途</u>

半導体モジュールの金属・プラスチック・セラミックスの接着 電装用ハイブリッドIC、高電圧部品などの電子部品シール・接着 熱加硫型シリコーンゴムの接着

## 特性例

**硬化前** (JIS K 6249)

項目	特性値
外観	流動性
粘度 (23 ) Pa·s{P}	110{1,100}

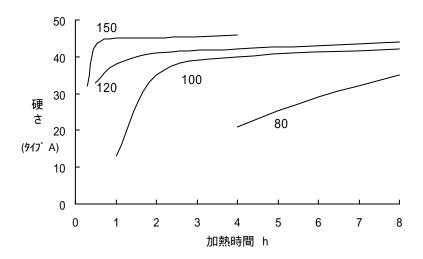
**硬化後** (硬化条件: 150 ,1h) (JIS K 6249)

項目	特性値
外観	ゴム状
密度 (23 ) g/cm <sup>3</sup>	1.27
硬さ (タイプA)	45
引張強さ MPa{kgf/cm²}	3.4{35}

切断時伸び	%	230
引張せん断接着強さ*	MPa{kgf/cm²}	2.5{25}
線膨張係数	1/K	1.9 x 10 <sup>-4</sup>
熱伝導率	W/(m•K){cal/(cm•s• )}	$0.29\{6.9 \times 10^{-4}\}$
体積抵抗率	• CM	$2.0 \times 10^{15}$
絶縁破壊の強さ	kV/mm	20
比誘電率 (60Hz)		3.1
誘電正接 (60Hz)		0.006

\*被着体:アルミ

## <u>硬化性</u>



#### 控差性

## 1. 各種被着体に対する接着性

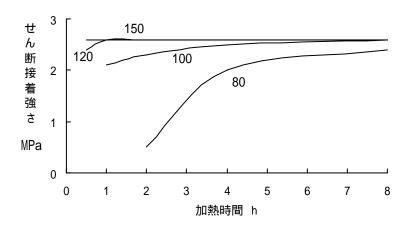
被着体	接着性
アルミ	
銅	
黄銅	
ステンレス	
ニッケルメッキ	
PPS	
PBT	
エポキシ樹脂	
ポリエステル	
ガラス	
セラミックス	

熱加硫型シリコーンゴム	
フッ素樹脂	×
PE	×
PP	×
ポリアセタール	×

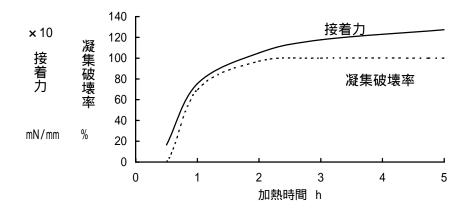
:凝集破壊 ×:接着破壊

#### 2. 接着力発現

## 2.1加熱温度による接着力の発現(せん断接着-被着体:アルミ)

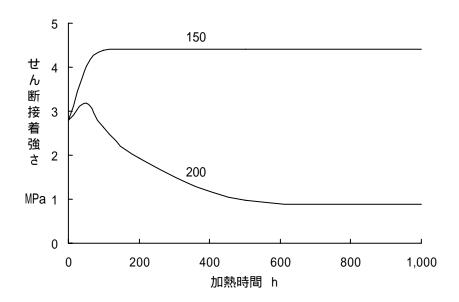


## 2.2 100 での接着力と凝集破壊率(180度はく離接着 - 被着体:アルミ/ガラスクロス)

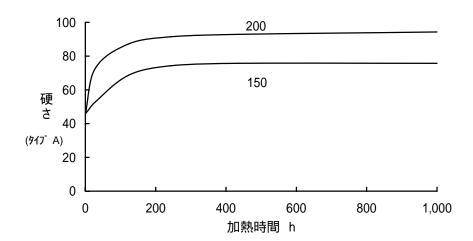


## 耐熱性

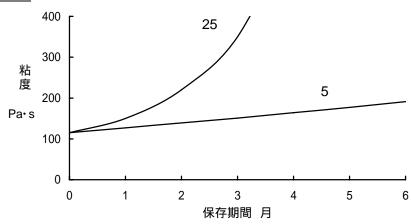
## 1. 150 および200 加熱によるせん断接着力の変化



## 2. 150 および200 加熱による硬さの変化



#### 安定性



#### 使用時の注意

被着体の表面は、その材質に適した溶剤などで油分や汚れを清掃し、十分乾燥させてください。

100 以下の加熱では、十分な接着力がでないため、100 以上で加熱してください。 水、イオウ、窒素化合物、有機金属塩、リン化合物などを含む表面では硬化しないことがあ りますので部品の一部で予備試験を行ってください。有機ゴム、フラックス、アミン硬化エ ポキシ樹脂、ワックス類、縮合型シリコーンゴムなどには特に注意してください。

## 取扱いおよび保管上の注意

室温で放置すると徐々に粘度が上昇するため、<u>冷蔵庫保管(0~10)してください</u>。なお、低温から室温に戻る際に結露しますので、室温に戻してから開栓してください。

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。

換気のよい所でご使用ください。

子供の手の届かない所に保管してください。

## <u>消防法</u>

非危険物。指定可燃物の可燃性液体類に該当

#### 荷姿・梱包

荷姿	容量/重量	梱包単位
チューブ	100g	20本
カートリッジ	333ml	10本×5箱/ケース
丸缶	1kg	10缶/ケース
ペール缶	20kg	1缶

発行2000年10月/改訂 2007年5月

- ・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
- 記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。で使用に際しては、責社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文
- 中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ・製品改良のため、予告な〈内容を変更する場合があります。

- ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
- ・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。



#### モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

http://www.momentive.jp

テクニカルアンサーセンター 東京本社(営業) 大阪支店 名古屋支店 九州営業所

TEL.0276-20-6182、0120-975-400 FAX.0276-31-6259

TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122 TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255 TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750 TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411